

令和6年度事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人 茅ヶ崎ユニバーサルデザインスクエア

1 事業実施の方針

- (1) 令和5年度の事業を引き継ぎ、特定非営利活動法人茅ヶ崎ユニバーサルデザインスクエアは、障害のある人たちと地域の人たちが共生できるまちづくりと地域福祉の増進を図ることを目的として、障害のある人たちが地域で自立した生活ができるよう利用者の自立生活支援に関する事業を行った。
- (2) さらに、(1)項の事業を推進、充実するために、令和5年度に維持、構築した地域の社会資源とのネットワークを継続し、連携をさらに推進した。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業として、茅ヶ崎市との委託業務契約により、令和5年度に継続して地域活動支援センター事業を実施した。

障害のある人たちの地域生活の自立を促進すると共に、積極的に社会へ参加・参画できるよう地域における活動を支援した。

3 事業内容

(1)特定非営利活動に係る事業

①障害のある人たちの地域生活での自立を促進する事業及び障害福祉サービス事業

- ・内 容： パソコン、陶芸、園芸、手芸、茶道、ウォーキング、ボードゲーム、運動等を通して利用者が持っている力を発揮できるように援助した。

また、マッサージの施術を通して、相談、支援を行った。

就労を目標にした個別又はグループの認知リハビリを実施した。

(※具体的な取組内容は、別紙を参照)

- ・日 時： 通年
- ・場 所： 地域活動支援センター 楽庵
- ・従業者人員： 10名(常勤2・非常勤8)
- ・受益対象者： 36名(市より通所認定を受けた市内通所者 25名・市外通所者 4名
及び当事者ボランティア3名、退所者 4名)
- ・支出額： 10,421,349 円

以上